

## 啓発プログラム

以下に紹介する啓発プログラムは、パネルなどを使って地球温暖化の影響や対策について解りやすく説明するもので、概ね小学校3年生以上を対象としていますが、大人に対しても使うことができます。

原則として、当センターから講師を派遣しますが、事前にご相談いただければ、使い方を講習いたします。

## 4 プログラム名：「地球温暖化とエコライフ」

### <プログラムのねらい>

実際に私たちの生活を変えていくことをめざす。

前半は「地球温暖化の影響」を紹介する。後半は問題を解決するために実際に「エコライフをめざして」何をしたらいいのかを考えていく。

### <概要>

地球温暖化問題について、参加者の理解を図りながら、参加者一人一人が地球温暖化防止のために、今から具体的に何ができるのかを考えて実行に移すための情報の提供と共有を図る。

### <対象層>

小学6年生～大人

### <展開状況> 約60分

環境問題のキーワードを提示する。

その9つのキーワード(環境の世紀/資源、エネルギー/持続可能な社会/循環型社会/大量生産・大量消費/共生/つけ/地球環境問題)を全て使って参加者一人一人が文章を作成する。

地球環境問題の概要について

地球環境問題の解決が何故このようにむずかしいのか? 「影響」、「原因」、「認識」それぞれについて解説する。

地球への影響について、画像を見ながら改めて考える。

ブラジルの焼畑農法(画像)と日本の穀物自給率が30%以下である現状について意見を求める。画像とクイズを活用して、地球温暖化の原因と影響について簡単に解説する。

地球環境の危機的な現状と「押しつけの構造」について考える。

砂漠化や洪水の増加、降水量の偏在、海面上昇、食糧生産への影響、生態系の破壊などの現状を示して、それが「途上国の人たちへの押しつけ」「将来世代への押しつけ」「他の生物への押しつけ」など「押しつけの構造」によることを説明する。

イラストカード選び

イラストカード(ガス・灯油、火力発電、ゴミ、水(浄化やポンプ)など)から地球温暖化の原因「二酸化炭素」を発生させているものを選んでもらい、身の回りにある多くのものから発生していることを説明する。

エコライフチェック

シートの説明の後、参加者一人ひとりのエコライフ度を測ってもらう。

